

ラピスラズリ



主成分：Lazurite青金石
せいきんせき

化学組成：(Na,Ca) $7\sim 8$
(Al,Si) $12O_{24}$
[(SO₄),(OH) $2,S$]

産地：アフガニスタン

ラピスラズリ

特徴：いくつかの鉱物の混合物（その意味では岩石）。

硫黄いおうにより青に発色する。ウルトラマリンブルーとして、古くから絵の具の原料（顔料）にされた。フェルメールの「真珠の首飾りの少女」が有名。

金色の粒は黄鉄鉱。

ラピスラズリ
が絵の具として
使われた
文化財・
芸術作品



足寄動物化石博物館

20 年 月 日